

共同募金会小田原支会





市 知事  
長 事  
最高齡者を訪問

ました。

なお、市では各地区の敬老行事が自主的に行ないやすいように委託料を交付すると共に、七十七歳以上の一千三百九十二名の方々に敬老祝金と記念品の九谷焼き湯のみ茶わん、市紋章入りの紅白「もなか」をお贈りしました。

## 戦没者の合

10月12日に執行

当日は市内各寺院の奉仕と海上自衛隊横須賀音楽隊の協力のもとに、遣族をはじめ、来賓、関係者など参列が予定され、午後からは慰霊塔前の仮設舞台で演芸が予定されております。

## 第7回尊徳祭終わる

多數の方々が参列して墓前祭が行なわれました。また午後からは生家でお茶の会、記念館で婦人会、青年団及び子供会による芸能発表会等があるなど、終日にわたり翁の遺徳をしのぶ行事がくりひろげられました。

## コレラの予防

### 給食従事

市では厚生省の指示により、万一コレラが侵入した場合、まん延する恐れのある職場の方々を対象として、十月中にコレラの予防接種を無料で実施することになりました。

## 給食従事者等に実施

すでにみなさんも新聞やラジオ、テレビ等でご承知のとおり、昨年東南アジア諸国に流行したコレラは、ことしの七月中旬に台湾、ホーコン等にはびろがり、遂に沖縄も危険地区に指定されるまでになり

ます。  
この簡易製本は、文部省が特に  
せんし、ユネスコのパリ本部  
ら全世界に紹介された、最も新  
いテープ製本で、どなたにもす  
地えられ、また公民館や婦人会

の県補助金が得られ三分の一市負担となりまゝです。で、全員無料で実施します。また乳幼児、高齢者、病弱者等に対しては三分の一市負担とし三分の二を実費として徴収することになっております。

9月10日  
星崎記念館で

**市民会館のご案内**  
(カソコ内は会館使用時間)  
▽10月4日 神奈川県みかん生産者大会(午前9時~午後5時)  
(▽7日 舞踊研究生発表会)  
午前9時~午後5時▽9日  
御書講義(午後6時~午後10時)  
(▽13日 應心マンドリンクラ

最高齢の植松さんに記念品を贈る鈴木市長

みんなで考えましょう 第53回

みんなに楽しみながら市の行政をよく知つていただくため、月一回市政クイズを行なうことにいたしております。奮つて応募してください。

小田原警察署では、十月一日から三十一日までの一カ月間を□□さい暴力をなくす□□の月として、暴力の□□に努力いたしておらず、またこの□□民の皆様も□□害の大小に限らず、かならず警察にご□□ください。また家庭におかれては、隣近所□□の防犯グループをつくり、□□を受けたときのお互いの連絡や□□への届け出る方法等をしつかり打ち合わせておくこと。お参りの□□は無しです。事件を扱った□□事、お参りした□□が、目を光らせてみなさんをお□□りいたしません。そして警察では、きびしい□□りを行います。不安のない明るい町づくりにつとめます

は二千元、正解  
工のときは等分  
以上のときは抽  
五分に等分す  
有のなしときは  
□は当用漢字  
をを含むで記  
紙は官製ハガ  
キ大用紙  
有の住所、氏名  
記する。  
一人一通に限  
りては十月二十  
消印あるもの  
は市役所庶務  
係正解者は次  
に発表する。

（注意）応募者は小田原市に限り、市員に限る。

●市の職員とその家族は応募できない。

第52回の結果

応募者二六一名で、正解者七名のうち抽せんにより次の五名の方が当せんいたしました。

第52回の正しい答

妊娠された方はたいがい血液検査を受けられませんが、とかく結核の健康診断はお忘れの方が多いようです。この診断をお受けにならないために、ご自分が結核にかかっているのを知らずに、赤ちゃんにお乳を飲ませて、大切な赤ちゃんが結核性脳膜炎にかかった実例があります。そのためには前もって、健康診断をお受けになることがぜひとも大切なことであります。

町田一〇 阿部せい子  
小八幡四八四  
中曾根三〇八  
岩辺 信義  
白石 松子  
網一色四九七  
劔持恵美子  
萩窪一三九五  
長崎 功

十月二十七日 平塚市体育館で

スポーツの秋を迎え、各方面でいろいろな行事が盛んに行なわれおりませんが、県では、今年度初の試みとして、十月二十七日前十時から平塚市体育館で身体教育者の運動会を開催することに

手が参加する予定です。競技は個人競技のほか、市郡対抗競技も行なわれ、各競技ごとに一、二、三位に賞品を、また参加者には、参加賞が贈られるほか、市郡対抗競走の優勝団体には、知事杯が授与

公民館巡回映画

▽4日(荻窪公民館)   ▽5日(井公民館)  
▽7日(江之浦公民館)   ▽8日(根府川公民館)  
▽9日(米神公民館)   ▽10日(石橋公民館)  
▽11日(早川公民館)



市では、写真をととして、市政をよく知っていただくため、広報写真コンクールを実施します。市が行なっている事業、施設、市民の参加した行事、発展する本市産業のものなどをご自慢の腕でカメラにおさめ、応募して下さい。

小田原市役所庶務課広報文書係

★入賞発表

昭和三十八年三月広報紙

★主 催

小田原市

昭和三十八年一月三十一日

★賞  
推せん一名、特選二名、  
入選六名（以上の方に賞  
状及び賞品を贈呈）佳作  
十名（記念品贈呈）

★送  
り先

★応募資格  
市に在住するもの、市内  
に通学または通勤するもの

のもの

- ②応募枚数に制限なし
- ③入賞作品の版權は主催者に属します
- ④入賞作品以外はお返し

的なもの  
 ★サイズ  
 黒白 カビネ  
 ★作品  
 ①昭和三十七年四月以降

★題 材  
市政に関する明るく建設

時)▽30日 勞音P.M.例会ク  
テンフエスティバル(午後6  
時~午後10時)▽31日 山岳野  
圃(午後6時~午後10時)

生養表会(午後1時)午後5時  
 (労音合唱団発表会(午後6時  
 )午後9時)▽22日、28日 M  
 RA世界大会(午後1時)午後  
 10時)▽30日 小田原商工会  
 所会員大会(午後1時)午後5